

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームはなんばの里

施設種類：グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：令和8年7月29日 14時～15時

会場：デイサービスセンターやまもも

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	0人
利用者家族	2人	高齢者あんしん支援センター職員	0人
地域住民の代表	2人	出雲市職員	1人
その他（潮風苑施設長、はなんばの里施設長）	2人		

（議題）

1. 利用者状況報告
2. 活動状況報告
3. 今後の行事予定について
4. 身体拘束等適正化について

（報告・説明事項）※グループホームはなんばの里に関するもの

利用者の状況報告	・現入所者数、申込者数、入退所状況、入所者状況、（性別、介護度、年齢） ※前回運営推進会議以降入所者2名
活動状況報告	・6月～7月に実施した主な行事・活動の報告 〔柏餅作り、ヘッドスパ・フットケア・アクティビティボランティア受け入れ、個別活動〕
今後の行事予定について	・はなんばの里夏祭り（8月5日）、盆供養（8月14日）、敬老会（9月9日）、遠足
身体拘束等適正化委員会の設置について	・身体拘束等の状況報告（身体拘束等廃止委員会（詰所会議）からの報告）

●議題1～3（利用者状況・活動状況・今後の行事予定）

（会議の内容…評価、要望、意見、助言等）

○ 出雲市職員より

前回の報告で待機者が10名、それ以降に3名入所、現在の待機者が6名と報告がありましたが、もう一人の方はどこかへ入所されたのですか。

⇒ 施設より

サ高住に入所されたと伺いました。

⇒ 出雲市職員より

サ高住に入所される方が多くなっていますね。空きが出て連絡するとサ高住に入所したという話をよく聞きます。特養も以前のように何年も待機して入所になるということもなくなり、逆に入所される利用者を探すというようなことも聞いています。市内にも新たな施設がたくさん建ち、家族も新しいきれいなところが良いとのことで需要が高まっているようです。費用負担が大きいと思うのですが、人気があるようです。

○ 出雲市職員より

要介護度5の方が3名もいらっしゃいますが、グループホームでこの要介護度の高さの方が数名おられるということは珍しいと思います。大変ではないですか。また、特養への入所を希望されていないのですか。

⇒ 施設より

身体介護を要する方は多くなっています。入所時に特養への申し込みをされるご家族もいらっしゃいますが、ご家族によっては、最期まで見てほしいと希望されている方もおられます。色々な考えがあると思いますが、認知症の方にとって住み慣れたところから急に環境が変わることで混乱されたり馴染めなかったりと気持ちのうえでは負担になることも考えられます。要介護度が高いと身体介護に要する時間もかかり思いをうかがい知ることが難しくなりますが、その都度、細やかに気配りし、お気持ちを汲み取りながら安心して過ごせる環境を整える必要があると思っています。特養のお話を伺いましたが、はなんばの里も待機者が少なく要介護度の低い方への移行もなかなか厳しい状況です。元々、開所した時には車いす対応でない方を利用対象としていたため、ベッドも簡易的なものであり、身体介護を必要とする利用者にとっても職員にとっても身体的な負担は大きいです。少しずつ身体介護を行いやすいベッドへの入れ替えを行っていますが、十分とはいかない現状はあります。

○ 家族の代表より

以前は職員が不足していたとのことでしたが、現在はどうですか。

⇒ 施設より

現在、職員不足は解消しています。今年度になり離職した職員もいましたが、その後こちらに勤めてくれる職員が見つかり頑張ってくれています。他の事業所では不足しているところもあり、どこの法人もだと思いますが募集してもなかなか見つからない状況です。どなたか働きたい方がおられましたら紹介いただければ幸いです。

○ 家族の代表より

個別活動で家族が集まる場所として、やまももを利用することができるのですね。母も以前はなんとか歩くことができおり、職員さんに同行してもらい自宅に帰って墓参りしたり、座敷に上がってお茶を飲んだりしたこともあります。自宅に行き来するだけでも時間がかかり、人手がない中で大変だったのではないかと思います。座敷に上がったり、坂道で車いすを押す介助も大変でした。やまももは隣の建物ですので、利用させていただきたいのですが、いかがですか。

⇒ 施設より

昨年もこのご家族の方は、ご主人様やお子さんたちが集まり、やまももで誕生会をされました。隣にある施設ですので、職員の移動時間もかかりません。以前、この運営推進会議でお話しさせ

ていただいたように思いますが、水曜日と日曜日は非営業日ですので、ご家族や地域の方が必要に応じて利用されることで地域に開かれた施設になればと思っています。是非、利用していただいて、ご家族の皆さんとの交流をはかって頂けたら嬉しく思います。

⇒ 家族の代表より

実は、うちのことです。一昨年はコテージで同じように家族で集まりましたが、職員さんに同行していただいたため、移動時間や会食でお手間をかけてしまいました。昨年と今回は隣のやまももで本人を囲み会食しましたが、食事ははなんばの里で普段食べている形状の食事を用意していただき、本人が眠くなってもすぐに帰って横になれるのもよいことだと感じました。普段、食事介助をする機会がないのですが、させてもらいよい機会となりました。また、職員さんの普段の介助の様子も見ることができ、「さすがプロだな」と感じました。面会では普段見れない職員さんの介助の様子を見ることができ、それについても嬉しく思いました。

●議題4（身体拘束等適正化について）

○ 施設より身体拘束廃止委員会（詰所会議）の報告

- ・身体拘束廃止委員会（詰所会議）から別紙のとおり身体的拘束等の状況報告を行った。

別紙

■身体拘束の状況：緊急やむを得ない場合を含め、全く行っていない。

■教育・研修等の開催：今年度は令和8年8月と令和9年3月の詰所会議にて開催予定

■日常的ケアに対する取り組みと見直し：毎月、各ユニットで高齢者虐待、不適切なケアについて話し合いの場を持ち、翌月の月目標として挙げ取り組んでいる。また、詰所会議にて各ユニットで挙げた日常的ケアに対する見直しを基に日々のケアを全職員で振り返り、適切なケアへと繋げていくようにしている。

<ユニット会議より>

不適切なケアかどうか判断に迷うところもあるが、言葉に出してしてほしいことなど訴えられるご利用者については、職員もそれに応じた対応をしている。しかし、発語が少ない方や発語自体ない方については、訴えを聞く機会がなく、ご利用者の思いや言いたいことを汲み取った対応ができていないのではないかと感じる。体の痛みや喉の渇きの有無などタイムリーに訴えを聞けていないため、そういったご利用者への配慮や声掛けなど、こちらが常に気配りや目配りをしていけないといけないと思う。その方にとって確実な思いを汲み取ることはできないかもしれないが、「何も言われなからいいや」という気持ちではなく、状況や状態に応じた声掛けをし、できる限りその方の思いに添えるような対応をしたいと感じる。

○ 地域住民の代表より

身体拘束等の状況報告をされましたが、何のために行っているのですか。

⇒ 施設より

身体拘束等適正化委員会を3月に1回開催しないと国で決まっています。はなんばの里ではこの運営推進会議の場を委員会開催の場としています。ユニット会議や詰所会議では、施設の身体拘束等の状況や不適切なケアと呼ばれる、放っておくと身体拘束や虐待になりかねない事例の検討や実際に不適切なケアが行われていないかどうかを確認し、なされていれば改善するように職員同士で話し合う機会を設けています。これについての報告をこの会議でさせ

ていただき、幅広く皆さんの意見を頂戴し、より良いケアへの改善につなげていくことを目的としています。

○ 出雲市職員より

色々な施設で離設という話を聞きますが、そういった方はいらっしゃいますか。

⇒ 施設より

現在はそういった方はいらっしゃいません。随分前には、下肢筋力も十分にある方が数キロ離れたところまで行かれ職員で探したということも聞きました。帰宅願望がある方もいらっしゃいますが、その都度お話して気持ちが落ち着くように心がけています。実際に「家に帰りたい。」と言われますが、帰ることが目的ではないような気がします。心配事や気になることがあったり、自分の居場所として「ここに居てもいいのか」と不安があったりされるのかもしれません。

⇒ 地域住民の代表より

以前、エスポアールの先生から「家に帰りたい」と言われる方で、実際に自宅に連れて帰っても「ここじゃない。家に連れて帰ってよ。」と言われることもあったことがあります。言われたように、その方にとって安心できないと感じられた時に「帰りたい」という言葉になって現れるのだと思います。現在、離設される方がおられないのは、はなんばの里が安心できる場所と感じながら、皆さん過ごしていらっしゃるのではないのでしょうか。

○ 出雲市職員より

外に出たいとか帰りたいと利用者に言われたときには、どうしていますか。また、自由に出られる環境ですか。

⇒ 施設より

立地的に近くに海や川があり国道もある場所ですので、詰所でボタン操作し扉が開くような仕組みになっています。「出たい」と言われたときには職員が付き添って出かけるようにしています。建物の周囲を回れるようになっていきますので、一緒に散歩することで落ち着かれる方もおられます。

(その他)

○ 次回開催予定日 デイサービスセンター やまもも 9月16日(水)